

「臨床婦人科産科」第 68 巻 総目次

2014 年（第 1 号～第 12 号）

数字は通巻頁数, () は号数

今月の臨床

●生殖医療の進歩と課題—安全性の検証から革新的知見まで (1)

〈ART における新技術〉

IVM

佐藤 学・森本 義晴…………… 6

タイムラプスによる胚観察

井庭裕美子・見尾 保幸……………12

酸素消費と胚評価

阿部 宏之……………20

着床前診断 (PGD)

末岡 浩……………28

着床前スクリーニング (PGS)

久具 宏司……………34

卵巣組織凍結

吉岡 伸人・鈴木 直……………42

〈ART の発展〉

老化卵子救済のための卵細胞質置換

田中 温・田中威づみ・永吉 基……………49

精巣組織の凍結保存

横西 哲広・小川 毅彦……………54

多能性幹細胞からの生殖細胞作成研究—現状と展望

斎藤 通紀・林 克彦……………64

子宮内膜と幹細胞

丸山 哲夫……………71

子宮移植

三原 誠・木須 伊織・原 尚子・飯田 拓也……………76

〈ART の安全性評価〉

ART 登録からみた周産期異常

齊藤 英和……………84

ART における先天異常と遺伝的問題点

緒方 勤・松原 圭子……………90

ART とエピジェネティックな異常

濱田 裕貴・岡江 寛明・有馬 隆博……………98

ART 児の発達・長期予後

久慈 直昭・竹本 崇史・上條慎太郎・戸田 里実・若松 修平・菅原 かな・小川 誠司・山田

満稔・浜谷 敏生・吉村 泰典…………… 107

〈生殖医療と倫理・法〉

配偶子提供と出自を知る権利

宇津宮隆史…………… 115

卵子提供・代理懐胎

竹下 俊行…………… 123

シングル女性・同性カップルを対象とする ART

石原 理・出口 顯…………… 130

非医学的理由による自己卵子の凍結

森 崇英…………… 138

●子宮筋腫—多様化した子宮温存療法 (2)

〈治療を見据えた子宮筋腫の画像評価〉

超音波

古川 茂宜・添田 周・渡辺 尚文・藤森 敬也…………… 194

MRI—特に動画 MRI による評価について

吉野 修・齋藤 滋…………… 202

〈子宮温存療法の現況〉

子宮筋腫核出術：開腹術

平松 祐司・鎌田 泰彦・早田 桂…………… 209

子宮筋腫核出術：腹腔鏡下手術

甲賀かをり…………… 215

子宮筋腫核出術：子宮鏡下手術

原田 竜也・久保田俊郎…………… 220

子宮筋腫核出術：ロボット支援手術

伊東 宏絵・井坂 恵一…………… 228

子宮筋腫の子宮動脈塞栓術 (UAE)

細井 文子・上田 豊・山本 敏也・木村 正…………… 234

子宮筋腫に対する MR ガイド下集束超音波療法 (MRgFUS)

石川 哲也・市塚 清健・関沢 明彦…………… 241

薬物療法：子宮筋腫の内分泌療法

楠木 泉・北脇 城…………… 248

薬物療法：子宮筋腫の漢方薬療法

武田 卓…………… 254

●メタボとロコモ—これからの女性医療のキーワード (3)

〈女性のメタボリック症候群〉

中高年女性の肥満

高橋 一広・成味 恵・倉智 博久	294
高血圧の治療	
河野 宏明	300
中高年女性の脂質異常症	
若槻 明彦	309
中高年女性の耐糖能異常	
山口 祐司・小林 俊介・長尾 元嗣・及川 眞一	314
〈女性のロコモティブ症候群〉	
女性の健康寿命とロコモティブ症候群	
細井 孝之	321
〔骨粗鬆症〕『骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン 2011 年版』改訂のポイント	
萩野 浩	327
〔骨粗鬆症〕骨粗鬆症の代謝マーカー	
太田 博明	334
〔骨粗鬆症〕骨粗鬆症の治療薬	
倉林 工	342
〔骨粗鬆症〕骨粗鬆症の分子標的薬の開発	
宗圓 聰	352
〔骨粗鬆症〕骨粗鬆症とメタボ関連疾患との連関	
岡崎 亮	356
変形性膝関節症	
川口 浩	363
●産婦人科処方のすべて—すぐに使える実践ガイド (4)	
【婦人科編】	
〈Ⅰ 婦人科感染症・類縁疾患〉	
膣炎—細菌性膣症/トリコモナス膣炎/カンジダ膣	
岩破 一博	8
外陰毛じらみ症/疥癬	
岩破 一博	13
硬化性苔癬/外陰潰瘍/Behçet 病	
川名 敬	17
尖圭コンジローマ	
池田 美智・高橋 一広・倉智 博久	20
クラミジア感染症	
池田 美智・高橋 一広・倉智 博久	22
性器ヘルペス	
吉村 和晃・蜂須賀 徹	25
淋菌感染症	
野口 靖之	28
骨盤内感染症—子宮内膜炎/子宮付属器炎/骨盤腹膜炎	
坂本 尚徳・深澤 一雄	32
〈Ⅱ 内分泌・不妊〉	
原発無月経	
岡田 英孝・神道 寿勇・神崎 秀陽	36
続発性無月経	

布田 孝代・和泉俊一郎	41
早発卵巢機能不全	
和泉俊一郎・布田 孝代	46
思春期子宮出血	
氏原 悠介・前田 長正	49
機能性子宮出血	
氏原 悠介・前田 長正	52
更年期不正出血	
氏原 悠介・前田 長正	56
高プロラクチン血症	
福田 真・折坂 誠・吉田 好雄	59
機能性月経困難症	
高井 泰	62
月経前緊張症	
高井 泰	66
排卵障害	
藤本 晃久	69
黄体機能不全	
藤本 晃久	74
多嚢胞性卵巣症候群	
宮本 敏伸・水無瀬 学・千石 一雄	77
卵巢過剰刺激症候群	
宮本 敏伸・水無瀬 学・千石 一雄	80
不育症—抗リン脂質抗体症候群/凝固因子の欠乏または低下	
千島 史尚・市川 剛・山本 樹生	83
乏精子症/精子無力症	
吉田 淳	86
逆行性射精/勃起障害	
吉田 淳	88
子宮内膜症	
甲斐健太郎・奈須 家栄・檜原 久司	90
子宮腺筋症	
甲斐健太郎・奈須 家栄・檜原 久司	94
低用量経口避妊薬/緊急避妊薬	
蓮尾 豊	97
月経周期移動法	
蓮尾 豊	102
〈Ⅲ 更年期・老年期〉	
更年期障害	
寺内 公一	107
更年期のうつ	
寺内 公一	110
骨粗鬆症	
篠原 康一	113
脂質代謝異常	
篠原 康一	119
過活動膀胱/尿失禁	

中田 真木	123
高血圧	
河野 宏明	127
糖尿病	
河野 宏明	130
腰痛/肩こり	
岡野 浩哉	134
萎縮性膀胱/性交痛	
岡野 浩哉	137
皮膚痒痒症/脱毛	
樋口 毅	139
冷え症	
樋口 毅	144
不眠	
岩元 一郎	146
片頭痛	
岩元 一郎	151
甲状腺機能異常	
小川真里子・高松 潔	155
悪性腫瘍術後のホルモン補充療法	
小川真里子・高松 潔	159
〈Ⅳ 腫瘍〉	
子宮頸がんの術前化学療法	
喜多川 亮	164
子宮頸がんの術後アジュバント	
喜多川 亮	168
子宮頸がんの進行・再発例への化学療法	
喜多川 亮	171
子宮筋腫	
高橋 一彰・岡本 愛光	174
子宮肉腫	
高橋 一彰・岡本 愛光	177
子宮内膜増殖症・子宮体がんの黄体ホルモン療法	
飯田 美穂・阪埜 浩司	181
子宮体がんの術後アジュバント	
中村加奈子・阪埜 浩司	183
子宮体がんの進行・再発例への化学療法	
安達 将隆・阪埜 浩司	186
卵巣がんの術前化学療法	
庄子 忠宏・三浦 雄吉・杉山 徹	188
卵巣がんの術後アジュバント：漿液性腺癌/類内膜腺癌	
高田 杏奈・庄子 忠宏・杉山 徹	191
卵巣がんの術後アジュバント：明細胞腺癌/粘液性腺癌	
高取恵里子・庄子 忠宏・杉山 徹	194
卵巣がんの再発例への化学療法：プラチナ感受性	
西野 幸治・榎本 隆之	198
卵巣がんの再発例への化学療法：プラチナ抵抗性	
西野 幸治・榎本 隆之	201

悪性胚細胞腫瘍	
北出 尚子・加藤 聖子	204
性索間質性腫瘍	
北出 尚子・加藤 聖子	207
絨毛性疾患	
谷崎 優子・南 佐和子・井寛 一彦	210
抗がん剤副作用対策：急性過敏性反応	
高瀬 直人・松本 光史	213
抗がん剤副作用対策：骨髄抑制	
高瀬 直人・松本 光史	216
抗がん剤副作用対策：悪心・嘔吐	
高瀬 直人・松本 光史	219
抗がん剤副作用対策：末梢神経障害	
山本阿紀子・宇津木久仁子・竹島 信宏	222
がん疼痛対策	
宮崎 雅之・安藤 雄一	226
婦人科がん術後リンパ浮腫	
吉田 彩子・鈴木 直	231
婦人科がんへの漢方療法	
高松 潔・仲村 勝・小川真里子	235
〈Ⅴ 婦人科手術〉	
婦人科周術期の予防抗菌薬投与方法	
高江洲陽太郎・大石 康文・向田 利一	242
婦人科術後の静脈血栓予防法	
田畑 務	245
【産科編】	
〈Ⅵ 異常妊娠〉	
妊娠悪阻	
松原 茂樹	248
切迫流産	
鈴木 一有・伊東 宏晃・金山 尚裕	251
妊娠高血圧症候群/子癇	
関 博之	255
早産/切迫早産/前期破水	
小谷 友美	259
胎児不整脈	
堀越 嗣博	264
〈Ⅶ 偶発合併症妊娠〉	
心疾患	
小松 篤史	268
鉄欠乏性貧血	
河合 有希	272
特発性血小板減少性紫斑病	
河合 有希	274
血栓傾向/抗リン脂質抗体症候群	
杉浦 真弓・尾崎 康彦・片野 衣江・北折 珠央	277
糖尿病/妊娠糖尿病	

金井 誠	280
甲状腺機能異常	
大柴 葉子	283
SLE/リウマチ様関節炎/Sjögren 症候群	
山下 隆博	287
アレルギー性鼻炎/結膜炎	
山下 隆博	291
梅毒	
土屋 裕子・西井 修	294
HIV	
谷口 晴記・千田 時弘・塚原 優己	296
細菌性膣症/GBS 感染症	
倉澤健太郎・高橋 恒男	300
気管支喘息	
草西多香子・坂井 昌人	303
かぜ症候群/インフルエンザ	
飯塚 美徳	308
膀胱炎/腎盂腎炎/尿路結石症	
香川 秀之	311
統合失調症/うつ病/不安障害	
岡垣 竜吾・新澤 麗	315
〈Ⅷ 妊娠中のマイナートラブル〉	
痔/便秘/下痢/胃腸炎	
松田 秀雄	320
片頭痛/腰痛	
松田 秀雄	323
〈Ⅸ 分娩処置・異常妊娠〉	
分娩誘発/微弱陣痛/過強陣痛	
渋谷 祐介・斎藤 昌利・杉山 隆	326
弛緩出血	
板倉 敦夫	330
産科 DIC	
金山 尚裕	334
無痛分娩	
坊垣 昌彦	339
〈Ⅹ 産褥期処置・異常産褥〉	
子宮復古不全	
板倉 敦夫	344
産後抗菌薬投与/産褥熱	
田口 彰則・木戸浩一郎・綾部 琢哉	346
乳腺炎/乳汁分泌抑制	
田口 彰則・木戸浩一郎・綾部 琢哉	349
マタニティ・ブルーズ/産後うつ病	
岡垣 竜吾・新澤 麗	354
〈Ⅺ 産褥期のマイナートラブル〉	
後陣痛/創部痛	
有馬 香織・宮内 彰人	358
尿閉/尿失禁	

有馬 香織・宮内 彰人	361
乳頭びらん/乳頭亀裂	
有馬 香織・宮内 彰人	363
●妊婦のアレルギー・自己免疫・炎症性疾患—病態と妊婦管理の新しい知見 (5)	
〈アレルギーと妊娠〉	
喘息と妊娠	
山本 亮・光田 信明	408
アレルギー性鼻炎・花粉症と妊娠	
渡邊 莊	414
アトピー性皮膚炎と妊娠	
菅谷 誠	420
〈自己免疫異常と妊娠〉	
SLE/抗リン脂質抗体症候群と妊娠	
森山 繭子・村川 洋子	427
シェーグレン症候群と妊娠	
飯嶋 重雄	434
特発性血小板減少性紫斑病と妊娠	
沖津 庸子・張替 秀郎	440
甲状腺機能異常症と妊娠	
山下美智子・和栗 雅子・光田 信明	447
〈炎症と妊娠〉	
関節リウマチと妊娠	
川添 麻衣・川合 眞一	453
潰瘍性大腸炎、クローン病と妊娠	
国崎 玲子・高橋 恒男・前田 愼	463
腎疾患と妊娠	
中西 功	467
炎症と脳性麻痺	
高橋 尚人	475
●性ホルモン製剤を使いこなす (6)	
〈エストロゲン製剤〉	
種類と剤形	
福井 淳史・福原 理恵・水沼 英樹	522
特徴と使い方	
平池 修・藤井 知行	530
〈プロゲステン製剤〉	
種類と剤型	
齊藤奈津穂・山下 能毅・大道 正英	538
特徴と使い方	
木村 文則	544
〈EP 合剤〉	
中用量～高用量製剤の種類と使い方	
宇都宮裕貴・志賀 尚美・八重樫伸生	552
LEP の種類と使い方	
岡村 佳則・大場 隆・片渕 秀隆	557
低用量 OC の種類と特徴	
岩崎 信爾・神山 洋	564

アンドロゲン製剤の種類・特徴と使い方	
秋下 雅弘	571
Kaufmann 療法と HRT	
岡本真実子・西田 欣広・橋原 久司	578
●あなたにもできる 最先端の婦人科手術 (7)	
全腹腔鏡下子宮全摘術—子宮頸部周囲の処理について	
松本 貴	622
腹腔鏡下骨盤リンパ節郭清手術	
寺井 義人・田中 智人・大道 正英	628
腹腔鏡下広汎子宮全摘術の第一歩	
安藤 正明・小玉 敬亮・白根 晃・山中 章義・柳井しおり・中島 紗織・福田 美香・高野みずき・黒土 升蔵・海老沢桂子・藤原 和子・羽田 智則・太田 啓明・金尾 祐之	636
ロボット手術	
島田 宗昭・出浦伊万里・原田 省	650
自律神経温存広汎子宮全摘出術の工夫—自律神経の3次元解剖と電気刺激ナビゲーション	
櫻木 範明・加藤 達矢	658
子宮頸癌、体癌のセンチネルリンパ節生検	
新倉 仁・八重樫伸生	665
広汎子宮頸部摘出術	
小林 裕明	672
骨盤臓器脱の手術	
古山 将康・寺田 裕之・橘 大介	680
子宮腺筋症に対する子宮温存手術	
長田 尚夫	686
肥厚性瘢痕を予防する皮膚縫合	
荒牧 典子・貴志 和生	699
リンパ浮腫に対する手術	
光嶋 勲・田代 絢亮・加藤 基・山下 修二	704
●診療ガイドライン産科編 2014—改訂と追加のポイントを読み解く (8)	
妊娠中の医薬品使用	
濱田 洋実・小島 真奈	746
胎児異常の有無 (出生前診断) に関する質問と対応	
金川 武司	750
超音波検査実施上の留意点	
前田津紀夫	755
胎児大腿骨長 (FL) の短縮が疑われた場合の対応	
室月 淳	759
出生前診断としての染色体検査・遺伝子検査の実施上の留意点	
三浦 清徳・増崎 英明	763
産後の過多出血 (PPH) の原因と対応	
村越 毅	772
HELLP 症候群・臨床的急性妊娠脂肪肝の早期発見法	

山田 崇弘・水上 尚典	779
授乳に関する注意点	
大口 昭英	784
産褥精神障害	
佐藤 昌司	789
子宮収縮薬の使用指針	
山田 崇弘・水上 尚典	795
きわめて稀だが予後不良で、特徴的な臨床経過を示す合併症	
板倉 敦夫	799
在胎週数 34 ~ 36 週の早産 (late preterm) 児の新生児管理および退院後の注意点	
飯塚 美徳	803
突然発症した妊産婦の心停止 (状態) への対応	
川嶋 章弘・関沢 明彦・小出 馨子	806
●いま注目されている 早発卵巣不全 (POI) (9)	
POI の病因と病態	
千石 一雄・宮本 敏伸・水無瀬 学	844
POI の検査・診断法	
内田 明花・丸山 哲夫	850
POI と染色体異常	
新橋成直子・石塚 文平	856
POI と自己免疫異常	
柴原 浩章・森本 真晴・脇本 裕・加藤 徹・和田 龍・長谷川昭子	862
POI とゴナドトロピン異常	
高橋健太郎	867
POI とがん化学療法	
古井 辰郎・竹中 基記・寺澤 恵子・山本 晃央・牧野 弘・森重健一郎	876
POI の不妊治療	
伊藤啓二郎・森本 義晴	884
POI 女性へのホルモン補充療法	
高松 潔・小川真里子	893
POI の卵子再生治療	
河村 和弘	902
●診療ガイドライン婦人科外来編 2014—改訂と追加のポイントを読み解く (10)	
〈腫瘍〉	
婦人科悪性腫瘍 (境界・低悪性度を含む) の治療後に卵巣機能消失・低下した場合のホルモン補充療法は?	
宮城 悦子・佐藤美紀子	944
妊孕性温存の希望・必要がある場合の子宮筋腫の取り扱いは?—子宮鏡下や腔式の筋腫摘出術だけで対応できる症例を除く	
五味淵秀人	948
妊孕性温存の希望・必要がない場合の子宮筋腫の取り扱いは?—子宮鏡下や腔式の筋腫摘出術だけで対	

応できる例を除く	
西井 修	951
〈生殖〉	
性同一性障害のホルモン療法の取り扱い？	
末岡 浩	954
子宮卵管造影所見からみた卵管病変の取り扱い	
栗林 靖・中川 浩次・許山 浩司・杉山 力一	960
原因不明不妊に対する対応は？	
藤井 俊策・小口 隆明	965
続発無月経を診断する場合の留意点は？	
金岡 靖	970
原発無月経（遅発初経）患者に行う初期検査は？	
上原 茂樹	974
〈女性医学〉	
非感染性外陰部掻痒症の原因と治療は？	
岡野 浩哉	978
女性性機能障害の管理は？	
福田 武史・森村 美奈・角 俊幸	982
女性の脂質異常症の取り扱い？	
武田 卓	987
閉経後骨粗鬆症の診断と治療開始は？	
岡野 浩哉	992
閉経後骨粗鬆症の薬物治療は？	
北川 浩明	1000
骨粗鬆症を予防するには？	
北川 浩明	1006
●妊娠高血圧症候群のベストマネジメント (11)	
〈診断と評価〉	
母体の血圧測定法、高血圧重症度評価	
目時 弘仁	1044
母体の蛋白尿診断および重症度評価、腎機能評価	
森川 守・水上 尚典	1049
母体の肝・代謝系の病態評価	
成瀬 勝彦・小林 浩	1056
母体の血液凝固・線溶の病態評価と治療法	
杉村 基	1063
胎児発育状態と well-being の評価	
中本 収	1072
〈管理と治療〉	
安静、食事療法と輸液療法	
三宅 秀彦	1083
高血圧薬物療法	
鈴木 佳克・山本 珠生	1089
高血圧症合併妊娠と加重型妊娠高血圧腎症の管理	
田中 幹二・大石 舞香・千葉 仁美	1097
分娩タイミングと分娩様式決定法	
山崎 峰夫	1104

分娩管理法と麻酔法	
大野 泰正	1111
分娩後および産褥期の母体管理法	
平井 千裕・牧野真太郎	1118
●子宮内膜症治療の未来図 (12)	
〈発症機序からみた予防・治療戦略〉	
子宮内膜症発生机序としての胎児期子宮内膜症発生説	
小林 浩	1150
子宮内膜症発生仮説の考察に基づく治療戦略	
伊藤 史子・本田 律生・片渕 秀隆	1157
エピジェネティクス異常からみた子宮内膜症の治療戦略	
奈須 家栄・甲斐健太郎・橋原 久司	1164
幹細胞研究からみた子宮内膜症の治療戦略	
丸山 哲夫	1170
〈治療の現状と問題点〉	
子宮内膜症の治療と卵巣予備能	
北脇 城	1176
手術と薬物療法のコンビネーション	
吉野 修・高村 将司・甲賀かをり・大須賀 穰・齋藤 滋	1183
〈新しい子宮内膜症治療薬を求めて〉	
レスベラトロール	
田口 歩・甲賀かをり・平池 修・川名 敬	1188
IAP (inhibitor of apoptosis protein) 阻害薬	
谷口 文紀	1193
子宮内膜症に非ホルモン性直接作用を有する食品添加物 3-ethylpyridine (3EP) は理想的な治療薬になり得る	
五十嵐敏雄・梁 善光	1201

原 著

子宮頸部神経内分泌癌 6 例の解析	
長谷川歩美・太田 剛・倉智 博久	165 (1)
CIN 治療におけるニードル型電極高周波電気メスの有用性の検討	
武内 享介・山下 詩乃・吉田 愛・杉本 誠・辻野 太郎・西野理一郎	503 (5)

臨床経験

当院における緊急腹腔鏡下手術の現状	
脇 博樹・牛島 倫世・山崎 悠紀・山川 義寛・加藤 潔	279 (2)
妊娠中期中絶における週数群別の難航例発生頻度	
出口 奎示	393 (3)

症 例

- 肥満患者に対して施行した単孔式腹腔鏡下手術の2症例
山本 善光・佐々本尚子・三好ゆかり・雨宮 京
夏・足立 和繁…………… 171 (1)
- 妊娠中の正常卵巢捻転の1例
伊藤 理恵・藤田 太輔・田中健太郎・佐野
匠・神吉 一良・鈴木 裕介・渡辺 綾子・加藤
壮介・齋 史夏・荘園ヘキ子・亀谷 英輝・大
道 正英…………… 177 (1)
- 常位胎盤早期剝離後の子宮動脈塞栓術により子宮小腸
瘻を発症した1例
井上 京子・笠松 敦・中嶋 達也・神崎 秀
陽…………… 273 (2)
- ケトプロフェン貼付剤に起因したと考えられた羊水過
少症の1例
大貫 毅・阪西 通夫・下風 朋章・木原 香
織・金杉 浩…………… 389 (3)
- 術前に診断し、卵巢を温存し得た広汎性卵巢浮腫の1例
久松 洋司・上田 匡・村田 紘未・吉村 智
雄・石川 行良…………… 507 (5)
- 外陰 Angiomyofibroblastoma の1例
山田 新尚・村瀬 紗姫・上田 陽子・山本志緒
理・石川 梨佳・田上 慶子・桑原 和男・佐藤
泰昌・横山 康宏・岩田 仁・高井 紀子
…………… 595 (6)
- 卵巢小細胞癌肺型の1例
山本 真一・齋藤 理・長船 綾子・松井 純
子・永井 孝・山田 千恵・青木智英子・吉田
憲生・伊藤 誠・水野 美香
…………… 599 (6)
- 遅延着床が疑われたホルモン補充周期による凍結融解
胚移植後の卵巢妊娠の1例
平岡 毅大・原田美由紀・平田 哲也・甲賀かを
り・平池 修・大須賀 稔・藤井 知行
…………… 731 (7)
- 帝王切開後菲薄化した子宮切開創部に嚢胞を形成し膿
瘍化した2例
片平 敦子・鶴沢 芳江・高屋敷利奈・櫻田 尚
子・藤本久美子・船山由有子・高津 政臣
…………… 823 (8)
- 出血性ショック、DICに至るも集学的治療にて救命
し得た子宮内反症の1例
小野 洋輔・日高 隆雄・福田 香織・高地 圭
子・八十島邦昭・新居 隆・二正寺宏美・道又
敏彦…………… 829 (8)
- 下肢深部静脈血栓症合併妊婦に下大静脈フィルターを
留置した3例の検討

- 脇本 剛・清水 郁也・横手真理子・南 李
沙・土田 充・濱田 真一・峯川 亮子・村田
雄二…………… 927 (9)
- タモキシフェン服用により増大をきたした広間膜内平
滑筋腫の1例
吉田 愛・武内 享介・山下 詩乃・杉本
誠・辻野 太郎・西野理一郎
…………… 931 (9)
- PTHrP と G-CSF 産生に伴い高カルシウム血症と白血
球増多を呈した成熟嚢胞性奇形腫悪性転化の1例
小菊 愛・竹内 康人・佐原裕美子・奥杉ひと
み・近田 恵里・川北かおり・片山 和明・橋本
公夫…………… 1027 (10)
- 卵巢成熟嚢胞性奇形腫再発手術後に後腹膜成熟嚢胞性
奇形腫病変を認めた1例
矢野 倫子・平池 修・平田 哲也・吉野
修・甲賀かをり・大須賀 稔・藤井 知行
…………… 1133 (11)
- 両側肺転移に対し肺部分切除が有効であった子宮頸部
明細胞腺癌の1例
秋本由美子・谷本 博利・本田 裕・寺本 三
枝・寺本 秀樹・金子 真弓
…………… 1223 (12)

薬の臨床

- 不妊外来における尿中 hCG 検出試薬の臨床的有用性
に関する検討
塩谷 雅英・苔口 昭次・松本由紀子・水澤 友
利・山田 聡・緒方 誠司・岡本 恵理・安
昌恵・十倉 陽子・梶原 綾乃・片山 和明・伊
原 由幸・江夏宜シェン…………… 605 (6)

FOCUS

- 遺伝性腫瘍における婦人科疾患— HBOC, Lynch 症
候群を中心に
新井 正美・古田 玲子・竹島 信宏…………… 147 (1)
- 勃起障害の治療
千葉 公嗣・藤澤 正人…………… 260 (2)
- 子宮内膜症と免疫
前田 長正…………… 372 (3)
- いいお産—『科学的根拠に基づく快適で安全な妊娠出
産のためのガイドライン 2013 年版』を紹介する
杉本 充弘…………… 481 (5)
- OC と血栓症
北村 邦夫…………… 714 (7)
- 未受精卵凍結保存の現状
河村 和弘・杉下 陽堂・鈴木 直
…………… 812 (8)

妊娠糖尿病の話題

- 杉山 隆…………… 916 (9)
- 無精子症患者での挙児手段
慎 武・小堀 善友・岡田 弘
…………… 1011 (10)
- 高度肥満を合併する子宮体癌患者に対する腹腔鏡手術
の応用—米国の実情
松尾 高司…………… 1209 (12)

教訓的症例から学ぶ

産婦人科診療のピットフォール

- 卵巣癌と診断した性腺外胚細胞性腫瘍の1例
西川 鑑・安田紗緒里…………… 154 (1)
- 両側卵巣摘出術後に注意しなければならない卵巣遺残
と悪性転化
市古 哲・松波 和寿・高木 博・今井 篤
志…………… 266 (2)
- 腹腔鏡補助下子宮筋腫核出術後3か月目に大量の急性
子宮出血のためショックとなった症例
竹田 明宏…………… 378 (3)
- 多彩な症状を呈した卵巣癌脳転移の3症例
黒澤 和子…………… 490 (5)
- 卵巣癌Ia期の術後2か月で再発を認めた成熟嚢胞性
奇形腫悪性転化の1症例
中村 涼・森山 明宏…………… 584 (6)
- 感染性不全流産後に大量出血をきたした胎盤ポリープ
の1例
本田 直利・横山 幹文…………… 721 (7)
- 母体の外傷が軽微であったにもかかわらず、胎児の損
傷が重篤であった交通外傷の1例—エアバッグ作
動交通事故における胎児評価の重要性
橋口 幹夫…………… 908 (9)
- 予防策を講じていたにもかかわらず、術後に肺血栓栓
症を発症した症例—産婦人科医による対応について
土田 達・青山 隆彦…………… 1018 (10)
- 急激に精神・神経症状が進行—こんな症状で、婦人科
の疾患を考えますか？
隅田 能雄・春日 義生…………… 1124 (11)
- 子宮全摘術後の腔断端離開—骨盤腹膜縫合閉鎖の必要性
大貫 毅・阪西 通夫・金杉 浩
…………… 1214 (12)

Obstetric News (武久 徹)

- 分娩活動期の開始—子宮頸管開大6cm以降？
…………… 161 (1)
- 経口避妊薬—何歳まで使用できるか？(1) … 270 (2)
- 経口避妊薬—何歳まで使用できるか？(2) … 384 (3)
- 経口避妊薬—ゼロリスク症候群…………… 497 (5)
- 経口避妊薬と静脈血栓塞栓症
—カナダ産婦人科学会会告2013年 …… 589 (6)
- 経口避妊薬使用のリスク—Yaz と他の経口避妊薬の
比較 (INAS-OC) …………… 728 (7)
- 羊水過少症の診断…………… 818 (8)
- 緊急避妊—ノルレボ対 Yuzpe 法 …………… 922 (9)
- 緊急避妊ピル—標準体重以上では有効性が減少
またはゼロ？ (カナダ産婦人科学会)
…………… 1016 (10)
- 過剰体重と肥満女性の緊急避妊—欧州医薬品局
…………… 1128 (11)
- 妊娠とインフルエンザ…………… 1217 (12)

Estrogen Series (矢沢珪二郎)

- エストロゲンと乳癌の発生…………… 164 (1)
- ホルモン療法と脳
—ホルモン療法は認識能力に良い影響を与える
か？…………… 272 (2)
- 乳癌に対する薬剤による予防…………… 388 (3)
- ホルモン療法と乳がんリスク
—乳がんリスクは患者のもつ要因で変化するか？
…………… 502 (5)
- 更年期後のホルモン療法
—その利点と欠点…………… 583 (6)
- 卵巣癌予防を目的とした経口避妊薬の使用
…………… 713 (7)
- テストステロン…………… 820 (8)
- エストロゲンと骨粗鬆症…………… 924 (9)
- ホルモン療法と乳癌発生…………… 1026 (10)
- 更年期後のエストロゲン療法における投与経路と静脈
血栓塞栓症リスクとの関連
…………… 1131 (11)
- Nurses' Health Study にみる卵巣摘出および卵巣保存
の影響…………… 1221 (12)